

## [目 次]

海外生活調査結果について	1
海外生活調査 第1～6回の結果比較	3
1 アジア地域	9
・ 中華人民共和国	12
・ 韓国	14
・ フィリピン	16
・ タイ	18
・ インドネシア	20
・ ベトナム	22
・ マレーシア	24
・ ミャンマー	26
・ シリア	28
2 アフリカ地域	31
・ ケニア共和国	34
・ リビア	36
・ ニジェール	38
・ ギニア共和国	40
3 オセアニア地域	43
・ オーストラリア	46
・ ニューカレドニア	48
4 ヨーロッパ地域	51
・ イギリス	54
・ フランス共和国	56
・ ドイツ連邦共和国	58
・ スイス	60
・ オランダ王国	62
・ フィンランド共和国	64
・ スウェーデン	66
・ ロシア連邦	68

5	北アメリカ地域.....	71
	・カナダ.....	74
	・アメリカ合衆国(1).....	76
	・アメリカ合衆国(2).....	79
	・アメリカ合衆国(3).....	81
6	南アメリカ地域.....	85
	・メキシコ.....	88
	・ブラジル.....	90
7	多国籍.....	93
	・多国籍(1).....	96
	・多国籍(2).....	98
	・多国籍(3).....	100
	・多国籍(4).....	102
	・多国籍(5).....	104
	・多国籍(6).....	106
8	「筑波研究学園都市研究者の海外生活調査」 の集計方法について.....	109
9	調査票.....	113

## 海外活動実績調査第 1 回～ 6 回の結果比較

## 1. 派遣先

年 項	1999年(11年)	2000年(12年)	2001年(13年)
アジア地域	モンゴル1, 中国5, 韓国1, タイ6, インドネシア7, シ ンガポール1, フィリピン1 , ベトナム2, ミャンマー3, オマーン1, シリア2, 計11カ国30名(16%)	中国6, 台湾1, フィリピン 1, タイ2, インドネシア2, ベトナム3, カンボジア1, ネパール1, インド1, 計9カ国18名(18%)	中国4, フィリピン3, インド ネシア5, タイ4, ベトナム1, マレーシア2, バングラデシ ュ1, アラブ首長国連邦1, シ リア1, 計9カ国22名(23.4%)
アフリカ地 域	モロッコ1, ケニア1, エチ オピア1, 計3カ国3名(1.6%)	エジプト1, ケニア2, 計2カ国3名(3%)	エジプト1, ケニア6, ジンバ ブエ1, 計3カ国8名(8.5%)
オセアニア 地域	オーストラリア11, 計1カ国11名(5.9%)	オーストラリア2, バヌア ツ1, 計2カ国3名(3%)	オーストラリア1, バヌアツ1 , 太平洋中部1, 計3カ国3名(3.2%)
ヨーロッパ 地域	ドイツ11, デンマーク1, オ ランダ5, フランス18, イギ リス12, イタリア3, ギリシ ャ1, スイス7, ポーランド1 , ハンガリー1, ノルウェー 3, フィンランド3 計12カ国66名(35%)	イギリス12, フランス10, ドイツ4, オランダ2, スイ ス4, イタリア2, フィンラ ンド1, ノルウェー1, ロ シア2, スロバキア1, ルー マニア1, 計11カ国40名(38%)	イギリス3, フランス4, デン マーク1, ベルギー1, ドイツ7 , スイス2, スペイン1, フィ ンランド1, ノルウェー1, スエ ーデン1, オーストリア2, ス ロバキア1, ポーランド1, 計13カ国26名(27.7%)
北アメリカ 地域	カナダ9, アメリカ合衆国5 6, 計2カ国65名(34.6%)	カナダ5, アメリカ合衆国 24, 計2カ国29名(28%)	カナダ2, アメリカ合衆国28, 計2カ国30名(31.9%)
南アメリカ 地域	ウルグアイ4, チリ2, メキ シコ1, ブラジル5, パラグ アイ1, 計5カ国13名(6.9%)	アルゼンチン2, ブラジル 3, ウルグアイ6, 計3カ国11名(10%)	ブラジル4, ウルグアイ1, 計2カ国5名(5.3%)
合 計	34カ国、188名	29カ国、104名	32カ国、94名

年 項	2002年(14年)	2003年(15年)	2004年(16年)
アジア地域	中国7,カンボジア1,ミャンマー1,タイ4,インドネシア1,ベトナム7,マレーシア3,インド1,カザフスタン1,シリア1,トルコ1, 計11カ国28名(26.2%)	中国4,タイ2,インドネシア3,ベトナム2,マレーシア3,インド2,台湾1, 計7カ国17名(23.6%)	中国5,韓国2,フィリピン3,ミャンマー1,タイ6,インドネシア2,マレーシア2,シリア1, 計9カ国24名(24.2%)
アフリカ地域	ケニア2, 計1カ国2名(1.9%)	ケニア2,リビア1, 計2カ国3名(4.2%)	ケニア1,ニジェール1,リビア1,ギニア1, 計4カ国4名(4.0%)
オセアニア地域	オーストラリア3, 計1カ国3名(2.8%)	オーストラリア1,フィジー諸島1 計2カ国2名(2.7%)	オーストラリア3,ニューカレドニア1, 計2カ国4名(4.0%)
ヨーロッパ地域	ドイツ6,フランス6,イギリス9,イタリア1,オランダ4,スペイン1,スイス6,ノルウェー1,フィンランド1,スウェーデン3,ロシア2, 計11カ国40名(37.4%)	ドイツ5,フランス2,イギリス6,イタリア1,スイス3,スウェーデン3,アイルランド2,ウクライナ1, 計8カ国23名(31.9%)	ドイツ5,フランス2,イギリス6,オランダ4,スイス7,フィンランド1,スウェーデン1,ロシア4, 計8カ国32名(32.3%)
北アメリカ地域	カナダ2,アメリカ合衆国26, 計2カ国28名(26.2%)	カナダ3,合衆国19, 計2カ国22名(30.6%)	カナダ1,合衆国24, 計2カ国25名(25.2%)
南アメリカ地域	チリ1,メキシコ1,ブラジル1,アルゼンチン1, 計4カ国4名(3.7%)	メキシコ1,ブラジル3,ウルグアイ1, 計3カ国5名(6.9%)	メキシコ1,ブラジル3, 計2カ国4名(4.0%)
その他地域	南極2, 計1カ国2名(1.9%)	計0カ国0名(0.0%)	北大西洋海域1,太平洋1,多国籍4, 計6カ国6名(6.0%)
合計	31カ国、107名	24カ国、72名	33カ国、99名

平成 18 年 7 月 7 日

## 「筑波研究学園都市の研究者の海外生活調査結果について」

筑波研究学園都市交流協議会  
国際交流専門委員会

本調査は、「筑波研究学園都市の国際化に伴う環境整備促進に関する要望書」に反映させるための基礎資料として、また、今後、筑波研究学園都市における各試験研究機関が外国人研究者等を招聘し、対応する際の参考資料とするため、“筑波研究学園都市交流協議会 国際交流専門委員会”が、国立試験研究機関、大学等各位の協力を得て、調査を実施し、その結果を取りまとめたものである。

## 2. 調査集計

調査項目 (回答数)	第1回 (190名)	第2回 105名)	第3回 (94名)	第4回 (107名)	第5回 (72名)	第6回 (99名)
<b>●派遣期間</b>						
1ヶ月以上～5ヶ月未満	84	42	48	44	27	24
5ヶ月以上～10ヶ月未満	23	10	9	17	9	8
10ヶ月以上～15ヶ月未満	70	28	24	23	20	39
5ヶ月以上～20ヶ月未満	6	2	2	3	4	5
20ヶ月以上～25ヶ月未満	5	5	5	3	3	5
25ヶ月以上～30ヶ月未満	4	4	2	2	4	2
30ヶ月以上	7	2	0	2	3	3
現在派遣中	0	3	4	13	2	12
<b>●派遣先機関の運営主体</b>						
国	140	77	57	65	39	60
自治体	31	14	10	16	9	13
民間	27	12	9	14	5	14
その他(不明含む)	0	4	10	16	19	6
<b>●派遣形態</b>						
共同研究	46	36	25	43	23	36
在外研究員	98	45	33	44	36	43
技術指導	25	17	19	13	9	6
留学生	10	4	2	3	1	3
研修	4	10	9	7	4	5
その他	3	3	2	2	1	2
<b>●派遣費用負担の別</b>						
〔旅費〕 日本側負担	163	96	74	90	65	80
外国側負担	22	9	13	11	3	8
私費	5	9	5	3	2	6
その他	2	0	2	1	1	2
〔滞在費〕 日本側負担	155	92	82	78	63	65
外国側負担	39	15	19	29	4	18
私費	4	7	5	5	3	3
その他	1	1	3	1	1	2
<b>●滞在(赴任)状況</b>						
世帯	70	34	27	32	30	48
単身	126	80	67	65	42	51

●通勤手段	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	第6回
自動車	68	39	42	40	35	44
・購入	34	16	27	20	17	24
・レンタル	34	23	15	11	13	7
バイク	1	0	0	0	0	0
自転車	18	5	3	11	12	9
徒歩	58	30	22	35	25	27
電車	27	12	4	9	4	8
バス	37	15	14	5	5	9
その他	26	16	7	10	8	5
●通勤距離						
0 km以上～ 5 km未満	78	43	28	46	42	38
5 km以上～ 10 km未満	41	18	17	12	18	18
10 km以上～ 20 km未満	40	17	14	16	4	7
20 km以上～ 30 km未満	15	4	7	3	1	9
30 km以上～ 40 km未満	7	3	3	0	0	4
40 km以上	0	1	0	1	0	2
不明	5	8	2	1	7	4
●宿泊先						
ホテル	28	36	28	26	15	14
民間アパート	102	46	46	52	40	53
ゲストハウス	30	15	11	20	15	18
学生寮	—	—	2	5	2	0
その他	29	10	7	7	6	12
●宿舎〔面積 単位：㎡〕						
20㎡未満	10	3	4	5	0	4
20㎡以上～ 40㎡未満	46	20	12	12	5	13
40㎡以上～ 60㎡未満	26	12	9	12	13	9
60㎡以上～ 80㎡未満	28	9	19	10	5	20
80㎡以上～ 100㎡未満	19	3	3	8	8	11
100㎡以上～ 150㎡未満	15	9	3	12	9	8
150㎡以上～ 200㎡未満	7	3	3	5	1	4
200㎡以上	5	2	2	3	3	6
不明	5	8	2	1	7	7
●保証金						
有り					25	43
無し					42	44

●宿舎〔家賃 円／月〕						
10,000円未満	3	0	2	2	0	1
10,000円以上～50,000	22	6	6	17	9	6
50,000円以上～100,000	62	34	22	20	15	23
100,000円以上～200,000	59	22	21	27	26	34
200,000円以上	11	8	11	12	5	6
その他	7	5	0	0	1	0
無料	0	5	2	2	2	2
不明	4	6	1	13	14	6
●医療保険に加入したか						
〔加入した〕	129	71	65	82	49	77
任意	85	44	41	50	32	41
強制	25	16	16	17	5	21
任意・強制	9	7	3	10	6	13
〔時期〕						
渡航前	93	58	49	36	34	55
渡航後	20	8	10	9	6	11
〔金額〕						
1,000円以上～5,000円未満/月	4	2	6	1	1	3
5,000円以上～10,000円未満/月	22	13	10	7	5	13
10,000円以上～50,000円未満/月	54	25	19	21	22	18
50,000円以上～100,000円未満/月	2	1	1	1	3	14
100,000円以上～200,000円未満/月	0	2	0	3	1	3
200,000円以上～300,000円未満/月	3	0	0	2	0	1
300,000円以上/月	1	0	1	0	0	1
無料	0	1	1	0	0	0
〔負担元〕						
自己	46	55	37	27	30	53
日本側	1	0	1	4	1	0
JICA	43	2	2	1	2	0
外国側	10	3	6	4	1	0
派遣元	1	0	3	11	1	7
天引き	2	0	0	0	0	0
その他	4	3	0	0	0	2
加入しなかった	55	33	18	20	15	22

●研究所等から宿舎までの 通勤時間						
0分以上～10分未満				14	6	14
10分以上～20分未満				39	23	29
20分以上～40分未満				26	26	34
40分以上～60分未満				7	5	8
60分以上～90分未満				5	1	4
90分以上				0	0	1
不明						2



# アジア地域

	国名	都市名	
1	中華人民共和国	北京	2
2		上海市	1
3		呼和浩特市	1
4		九龍市	1
5	韓国	テグ市	1
6		不明	1
7	フィリピン	ケソン市	1
8		ロスバニョス	1
9		ムニョツ学園都市	1
10	タイ	バンコク	2
11		コンケン市	3
12		不明	1
13	インドネシア	ボゴール	1
14		バリクパパン	1
15	ベトナム	ハノイ	1
16		チャウタン	1
17	マレーシア	スルダン	1
18		サンダカン	1
19	ミャンマー	ヤンゴン	1
20	シリア	アレツポ	1
合 計			24

# 中国 計 5名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	中国	北京	2
2		上海市	1
3		呼和浩特市	1
4		九龍市	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・3	~2007・2	1
2	2004・6	~2004・7	1
3	2004・11	~2004・12	2
4	2004・10	~2005・1	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	2
3	民間	
4	国際機関	

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	3
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究		2
在外研究員		
技術指導		2
留学生		
研修		
その他		1
合計		5

## 8 宿泊先

ホテル		1
民間アパート		2
ゲストハウス		2
その他		
合計		5

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		3
	外国側負担		2
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		3
	外国側負担		2
	私費		
	その他		

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.5	5	1
2	1.5	15	2
3	6	30	1
4		30	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯		2
単身		3
合計		5

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	30	30,000/月	1
2	40	90,000/月	1
3	60	27,000/月	1
4	90	180,000/月	1

## 9 通勤手段

自動車		
購入		
レンタル		
バイク		
自転車		1
徒歩		3
公共交通機関		1
バス		
合計		5

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	2	2

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 派遣先の紹介 4
- ・ 職場近くのホテルのアパート 1
- ・ 派遣前に国内の研究室にて研修していた中国人を通して。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なかった 4
- ・ 宿泊拒否、トイレ詰まり等の施設不備 1  
相談相手: 研究所所長

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 4
- ・ あった。(相談相手: いたり、いなかったり) 1

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 3
- ・ あった。(相談相手: いたり、いなかったり) 1
- ・ 研究所から1時間弱の作業現場の状態が、出発前に伝えられていた内容と異なっていた。  
相談相手: 長期専門家、調整員、現地の研究者

16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		2
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		1
金額	3,300円/月	1
	35,000円/月	1
	30,000円/年	1
負担元	自費	3
加入しなかった		2

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		5

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 徹底した確認と余裕を持った準備をしておかないと、短期派遣ではトラブル対応で多くの時間をとられかねない。
- ・ 己の意思を優先して貫く我が侘を家族全員に良く詫びて、遺書を書いてから出立すべし。
- ・ 赴任先の食習慣、文化等できるだけ情報を把握して赴任するとよい。  
英語で記載された身分証明書(IDカード)を用意したほうが良い。緊急時の病院の確認をし
- ・ ておくと安心、便利だ。

韓国 計 2名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	韓国	テグ市	1
2		不明	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・ 8	~2004・ 7	1
2	2004・ 9	~2004・ 11	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	2

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	1
その他	1
合計	2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	1
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	10	1
2	50	*180	1

\*実際は調査地に住み込む

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	2
合計	2

11 宿舍

NO.	面積 単位:m	家賃 円/月	
1	15	40,000/月	1
2	18	0/月	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
バス	1
合計	2

12 保証金

NO.	あり	なし
		2

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ ゲストハウスを準備してくれた。
- ・ フィールドワークのため、調査地に住み込む。

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 大学へ滞在する数週間ほどの留守期間の支払い、冬期暖房料などでトラブル。  
相談相手: その家庭の親族会議で解決。村人に相談

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1) 生活上での困った時と相談相手

- ・ 日本側で支給された経費を渡航時に持参できず(上限あり)、送金等の準備及び、手数料などが高つく。
- ・ 日本に留学していた教え子が現地で世話してくれた。

#### (2) 研究上での困った時と相談相手

- ・ 途中帰国が原則出来ないため、国際会議、その他の研究活動に支障あり。
- ・ コンピュータウィルス。持参したPCにソフトを再インストールする必要ができ、技官にCDを送ってもらった
- ・ 相談相手: 受入側の大学の教員(友人でもある)。

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
時期		
渡航前		1
渡航後		1
金額	111,780円/年	1
負担元	私費	1
	大学	1
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		2

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 健康管理(私はひたすら歩いた)。
- ・ 韓国の大学ではホームページ上で、ソフトをインストールすることが出来る。  
大学のホームページの改善は、海外研究する者にとって強い味方となる。

# フィリピン 計 3名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	フィリピン	ケソン市	1
2		ロスバニョス	1
		ムニヨツ学園都市	

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	2
留学生	
研修	
その他	
合計	3

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	2
合計	3

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	1
公共交通機関	
バス	1
合計	3

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・10	~2005・2	1
2	2004・10	~2009・9	1
3	2004・11	~2006・11	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	2
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	1
その他	1
合計	3

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.2	3	1
2	5	10	1
	20	60	1

## 11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	50	140,000/月	1
2	200	50,000/月	1
	25	60,000/月	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし	
			3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 派遣先機関の紹介 3

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 3

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 1
- ・ あり 2  
相談相手: 同僚ご近所 雇用者など

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 2  
相談相手: 派遣先機関
- ・ あり 1  
相談相手: 同僚

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	1
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
金額	20,000/年
負担元	自己負担 1
加入しなかった	2

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 日本の研究者の問題は英語力の弱さなので、現地の研究者に負けないような英語力をつけて欲しい。  
なお、フィリピン研究者の英語力は英語を母国語とする外国人並に高い人が多い。



# タイ 計 6名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	タイ	バンコク	2
2		コンケン市	3
		不明	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	6
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	

## 5 派遣形態

共同研究	5
在外研究員	
技術指導	1
留学生	
研修	
その他	
合計	6

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	6
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	4
合計	6

## 9 通勤手段

自動車	官用車、送迎	3
	購入	2
	レンタル	1
バイク		
自転車		
徒歩		
公共交通機関		
バス		
合計		6

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・6	~2006・3	1
2	2003・9	~2006・3	1
3	2004・4	~2005・9	1
4	2004・7	~2004・8	1
5	2005・5	~2009・3	1
6	2005・6	~2008・3	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	2
3	行政機関	3
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	2
民間アパート	3
ゲストハウス	1
その他	
合計	6

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.2	3	1
2	5	30	1
3	6	10	1
4	8	10	1
5	20	50	1
6	25	30	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	80	60,000/月	1
2	80	75,000/月	1
3	250	180,000/月	1
4	1000	0/月	1
5		120,000/月	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	2	3

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 派遣先機関の紹介 1
- ・ 自分で探して交渉した 2
- ・ 前任者の後に続けて入った 1
- ・ 長期派遣者の紹介 1
- ・ 以前泊まったことのあるホテル 1

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 3
- ・ トラブルはなかったが、契約書や現地の習慣など不明な点があり、JIRCAS事務局の秘書に相談した
- ・ 借家で、何かにつけ金銭を要求され、4ヶ月で引っ越した。その際保証金を支払っていたにも拘わらず裁判に訴えると脅迫された。管理人は家主ではなかったため、海外在住の家主にE-mailで直談判し自

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 2
- ・ 現地の人をメイドや運転手で雇用していたが、扱いに慣れていないので気疲れした。(相談相手:なし)
- ・ タイ語が全くできないので郵便も送れないし、送金・公金支払いもできない。通常、大人ができる社会生;  
相談相手:雇用している研究助手に英語で相談
- ・ 子供が骨折した。大家が夜間であったが病院へ車をだしてくれ、諸手続も全てやってくれた。
- ・ 長期滞在者用の海外旅行保険が非常に高く、補償範囲も限定的なので困っている。  
相談相手:カウンターパート、現地雇用者などに逐次相談

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 3
- ・ いろいろなものがすぐ壊れる。タイにいるからといって、タイの事情を隅から隅まで何もかも知っているわけでもないのに、日本からそのような感じの質問がいろいろな人からいろいろ来る。  
相談相手:雇用している研究助手に英語で相談。また共同研究員にも相談

### 16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		2
強制		1
任意・強制		1
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	7,000/月	
負担元	私費	2
	現地派遣事務所	2
加入しなかった		2

### 17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		3
金額		
負担元	自己負担	1
	現地派遣事務所	3
加入しなかった		2

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 計画、約束はあまりあてにならない。何事も前向き。たくましく生きていけば楽しい世界。
- ・ 実験等に関する物品が入手し難いことが多いので、事前調査が重要である。
- ・ その国の生活習慣や文化を尊重すること。
- ・ 自分も含め家族の安全には注意をばらうこと。
- ・ 生活習慣の違いなどでストレスは感じると思うが、あまり神経質にならずに、「まあ何とかなるさ」くらいの心構えでいた方がよい。
- ・ 今いるタイの田舎は、日本より治安がよい。タイ料理もおいしく、いつも夏なのでビールも進む。体調万全で来ましょう。来て1週間から10日目あたりで、ほぼ皆お腹をこわします。食あたりではなく、環境の変化による目に見えぬストレスと、トウガラシのせいとにらんでいます。
- ・ 精神状態が安定しないと研究も出来ないし生活も楽しくないので、ストレスをためないことが第一。

# インドネシア 計 2名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	インドネシア	ボゴール	1
2		バリクパパン	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・6	2006・3	1
2	2004・12	2005・1	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	
4	国際機関	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	国連機関	1

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	1
合計	2

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	1
ゲストハウス	
その他	
合計	2

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	3	10	1
2	20	40	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	1
合計	2

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	300	60,000円/月	1

## 9 通勤手段

自動車	
購入	1
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
公共交通機関	
バス	
合計	2

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	1	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・街を歩き空き家を見つけ家主と交渉

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・家賃1年前払いを要求された。  
相談相手: 現地の同僚、友人

15 生活で困った時の相談相手

(1) 生活上での困った時と相談相手

- ・なし 1
- ・あった(相談相手: いた) 1

(2) 研究上での困った時と相談相手

- ・なし 1
- ・あった(相談相手: いた) 1

16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	6,000/月	
負担元	自己負担	1
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		
金額	50,000/年	
負担元	国際農林水産業研究センター	1
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・体調を良好に保つこと

# ベトナム 計 2名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ベトナム	ハノイ チャウタウン	1 1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・11	2005・1	1
2	2005・3	2007・3	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	2
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	
合計	2

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.1	1	1
2		30	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	1
合計	2

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	30	¥10,000	1
2		¥6,600	1

## 9 通勤手段

自動車	(プロジェクト外所有) 1
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	
バス	
合計	2

## 12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 共同研究機関への相談 1
- ・ プロジェクト(JICA)に依頼 1

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 特になし 1
- ・ 配電、家屋の構造などで相談した。(相談相手:研究機関の管理者)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 1
- ・ あり。(相談相手:いた) 1

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 1
- ・ あり。(相談相手:いた) 1

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	円/月
負担元	自己(任意分)
加入しなかった	2

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	1
金額	80,000円/年
負担元	日本側派遣元
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

# マレーシア 計 2名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	マレーシア	スルダン サンダカン	1 1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・12	~2005・	1 1
2	2004・12	~2007・	3 1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	2
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	2

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	2
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	
合計	2

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	3	10	1
2	13	30	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	2
合計	2

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	70	¥37,000	1
2	2LDK	4,500/1泊	1

## 9 通勤手段

自動車	(研究機関負担)1
購入	
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他(タクシー)	
合計	2

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	1	1

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 現地の共同研究者から紹介 1
- ・ 現地の機関職員の紹介 1

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

特になし 2

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ ゴミの不法投棄  
相談相手: 大家
- ・ お金の管理に困った。現地の共同研究者に相談し、銀行口座をつくることで解決した。  
設備がすぐに壊れる。  
相談相手: 現地の共同研究者

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 大小様々。(相談相手: カウンターパート、同僚、上司)
- ・ 電話、携帯電話、Fax、電子メールが使える環境でありどの国の相手とも相談できる。  
また現地の共同研究者も新設に対応してくれる。

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	12,000円/月	1
	151,000円/年	1
負担元	自己(任意分)	1
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	55,000円/年	1
	45,000円/月	1
負担元	国際農林水産業研究センター	1
加入しなかった		

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 現地の共同研究者との関係を良好に保つ。その為には、相手の文化、習慣を理解し尊重する。
- ・ 個々人によって状況が異なるので、同一地域で生活していた人以外のアドバイスはほとんど役に



ミャンマー 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ミャンマー	ヤンゴン	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間	
	派遣開始	派遣終了
1	2004・12	2009. 8

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
合計	

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月

12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

・なし

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

・なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

・なし

(2)研究上での困った時と相談相手

・なし

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

# シリア 計 1名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	シリア	アレppo	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	
合計	1

## 9 通勤手段

自動車	(供与)	1
購入		
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他(タクシー)		
合計		1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・11	~2004.	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	30	25

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	150	¥60,000	

## 12 保証金

NO.	あり	なし
		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 受け入れ機関の紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 契約更新直前に家賃の大幅な値上げの通告を受け、引っ越しを検討、受け入れ相手の担当者が交渉し従来の家賃で合意。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 相談相手: 現地の友人

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 相談相手: 相手機関のカウンターパート研究者、所属部長、所長

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 得られる情報は極めて限られるので、出来るだけ多方面から入手して判断する。

# アフリカ地域

	国名	都市名	
1	ケニア共和国	ナイロビ	1
2	リビア	トリポリ	1
3	ニジェール	ニアメイ	1
4	ギニア共和国	コナクリ	1
合 計			4

# ケニア共和国 計 1名

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ケニア共和国	ナイロビ	1

## 3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	
2	自治体	
3	民間	
4	国連	1

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・8	2006・3	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	
合計	1

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	研究所敷地内	

## 11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1	120	無料

## 12 保証金

NO.	あり	なし
1		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	1
任意・強制	
金額	
負担元	ILRI(国際家畜研究所)
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 滞在先の研究所から身分証明書を発行してもらえれば、公用パスポートを所持する利点はあまり無いように思えます。公用パスポートの有効期間は2年なので、それ以上の滞在を計画しているならば、10年有効の赤パスを使った方がいいかもしれません。ビザが必要な場合は特にそう思います。なぜならば、ビザの有効期間がパスポートの有効期間を上回ることもあるからです。この場合古いパスポートと新しいものを一緒にすればいいようですが、ちょっととまどいます。



# リビア 計 1名

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	リビア	トリポリ	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2005・7	2005・9	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体
1	国
2	自治体
3	民間

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体
1	大学
2	研究所
3	行政機関
4	企業

## 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他(調査)	
合計	

\* 個人や一般人を対象とした調査であり、特定の機関には所属しなかった  
また、国家体制により、所属することは極めて難しい。しかし現地人の  
専門家、知識人とは何度も会って、調査を行った。

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	
	私費	1
	その他	

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	
その他	1
合計	1

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1		

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他(タクシー)	1
合計	1

## 12 保証金

NO.	あり	
1		
2		

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 現地に駐在員として滞在中の知人宅にお世話になった。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	5,000円/月	1
負担元	自費	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元		
加入しなかった		1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 先進国ではないアフリカや中東の場合、何らかの機関に所属することは難しい。できるだけ知人を頼ることを進める。

## ニジェール 計 1名

### 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ニジェール	ニアメイ	1

### 3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	
2	自治体	
3	民間	1
4	国連	

### 5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		1

### 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		
	外国側負担		
	私費		
	その他		

### 7 滞在(赴任)状況

世帯		
単身		1
合計		1

### 9 通勤手段

自動車		1
購入		
レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		
電車		
バス		
その他		
合計		1

### 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・9	2007・3	1

### 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

### 8 宿泊先

ホテル		
民間アパート		1
ゲストハウス		
学生寮		
その他		
合計		1

### 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	50	45

### 11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1	60	42,000

### 12 保証金

NO.	あり	なし
1	1	

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 派遣先機関の紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 派遣先機関が契約手続きを済ませてくれたので、特に問題なかった。

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ あり(相談相手:滞在期間の長い同僚)

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ あり(相談相手:プロジェクトに参加している同僚たち)

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	10,000円/月
負担元	自己
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

# ギニア共和国 計 1名

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ギニア共和国	コナクリ	1

## 3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	
4	国連	

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	
合計	1

## 9 通勤手段

自動車	
購入	1
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・5	2007・4	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	3	20

## 11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1	100	140000円/月

## 12 保証金

NO.	あり	なし
1	1	

**13 宿舎をどのようにして見つけましたか**

- ・ 在日本大使館からの紹介

**14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)**

- ・ 在日本大使館担当者が全ての準備や契約に関して協力していただいたのでトラブルはなかった。

**15 生活で困った時の相談相手**

**(1)生活上での困った時と相談相手**

- ・ 使用人とのトラブル
  - ・ オーナーとの家賃交渉
  - ・ インフレによる生活費(日用品、食料品等)の高騰、
  - ・ ライフライン(水道、電気)の不備によるストレス
  - ・ 娯楽の制限
- 相談相手: 大使館員など在住の日本人など

**(2)研究上での困った時と相談相手**

- ・ 実験に必要な電気、水が不足。
  - ・ 同僚研究者の研究に対するモチベーションの低さ
  - ・ カウンターパート機関の資金不足に起因する様々な人的、物質的な障害
- 相談相手: 特になし

**16 医療保険に加入したか**

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	1
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	100,000円/年
負担元	個人
加入しなかった	

**17 車両保険に加入したか**

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	1
金額	300,000円/年
負担元	個人
加入しなかった	

**18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス**

- ・ 発展途上国における一般的な物価は低いと見られているが、外国人がそのような環境で生活する場合はアフリカの例では、生活費は日本の場合と同様かそれ以上である。特に比較的に大都市のある国に比べて外国人の少ない国では輸入品はかなり高いことが一般的であり、外国人向けのサービスが十分でない。また、車の購入維持費、日本と比べても割高である。

# オセアニア地域

	国名	都市名	
1	オーストラリア	キャンベラ	2
2		アデレード	1
3	ニューカレドニア	ヌーメア	1
合 計			4



# オーストラリア 計 3名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	オーストラリア	キャンベラ	2
		アデレード	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	1

## 5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		1
技術指導		
留学生		1
研修		
その他		
合計		3

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	2
合計	3

## 9 通勤手段

自動車	
購入	1
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	2
電車	
バス	
その他	
合計	3

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・3	2004・9	1
2	2004・6	2004・8	1
3	2004・7	2004・11	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	1
合計	3

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1		10	1
2	0.5	5	1
3	10	20	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	60	¥70,000	1
2		¥100,000	1
	50	授業料に含まれていた	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	1	2

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・受け入れ研究員の紹介
- ・受入機関を通じて
- ・大学が指定

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 特になし。 3

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 特になし 3
- ・ 相談相手はいました 1

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 他の留学生(日本人)と一緒に共同研究など行う上での人間関係  
相談相手:ルームメイトの米国人
- ・ 常に抱えている問題で、相談相手で解決されることはありません。
- ・ 特になし

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		3
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		1
金額	20万円/年	1
	5,000円/月	1
	クレジットカードに付帯	1
負担元	自己	3
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		1
金額	10万円/年	
負担元	自己	1
加入しなかった		2

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・テロ等について真剣に考えることが必要になっていると思います。治安には呉々も注意が必要です
- ・出来る限り英語力を付けて行った方が、より有意義な留学になる。
- ・人前でのプレゼンを行うチャンスを積極的に取りに行くべき。

# ニューカレドニア 計 1名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ニューカレドニア	ヌーメア	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2005・3	2007・2	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	(1)
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	4	10

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	
合計	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1	70	200,000円/月

## 9 通勤手段

自動車	
購入	1
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
1	1	

# ヨーロッパ地域

	国名	都市名	
1	イギリス	ロンドン	1
2		ケンブリッジ	1
3		コルチェスター	1
4		ワットフォード	1
5		レディング	1
6		ハーペンデン	1
7	フランス共和国	パリ	4
8	ドイツ連邦共和国	ハンブルク	2
9		シュットウガルト	1
10		ボン	1
11		カールスルーエ	1
12	スイス	ジュネーブ	4
13		チューリッヒ	1
14		ローザンヌ	1
15		マーティニ	1
16	オランダ王国	アムステルダム	2
17		ワーゲニンゲン	2
18	フィンランド共和国	タンペレ	1
19	スウェーデン	ストックホルム	1
20	ロシア連邦	サンクトペテルブルグ	1
21		クラスノヤルスク	1
22		不明	2
合 計			32

# イギリス 計 6名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	イギリス	ロンドン	1
2		ケンブリッジ	1
3		コルチェスター	1
4		ワットフォード	1
5		レディング	1
6		ハーペンデン	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・9	～2004・9	1
2	2003・10	～2004・10	1
3	2003・12	～2004・8	1
4	2004・11	～2005・11	1
5	2004・12	～2005・11	1
6	2004・3	～2005・1	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	2
4	その他	2

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	4
2	研究所	1
3	行政機関	1
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	5
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	6

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	3
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	2
合計	6

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	1
	その他	

## 9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	12	1
2	2	5	1
3	1	10	1
4	4	15	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	3
単身	3
合計	6

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	150	¥150,000	1
2	60	¥210,000	1
3	75	¥150,000	1
4	80	¥130,000	1
5		¥60,000	

## 9 通勤手段

自動車	
購入	3
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	3
電車(地下鉄)	1
バス	
その他	
合計	6

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	3	2

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 現地の不動産業者を介して 2
- ・ ローザムステッドがもつゲストハウス 1
- ・ 派遣先大学のWebページの物件案内 1
- ・ 地域の新聞広告で 1
- ・ ホストが見つけてくれた 1

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ ヒーターの修理をめぐって、不動産屋と軽いトラブルがあり、市民相談所に相談した。
- ・ 電球が切れる、掃除機が壊れるなどがあったが、非常に親切に対応してくれた。  
相談相手: 担当の人が同じ階に住んでおり、その人にすべて相談した。
- ・ 備え付けの電気製品が動かない、家具が壊れているなどの問題があった。  
相談相手: 会社の同僚

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 子供の学校のことで悩むことがあったが、短期滞在のため、深刻にならない。  
相談相手: つくば市で知り合ったご家族
- ・ 階下住人の騒音、電回線の不調  
相談相手: 大家さん(日本人)、および行政府の騒音対策チーム
- ・ あり  
相談相手: 周囲の日本人がサポート

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 業務の進め方などに文化の違いを感じる  
相談相手: なし
- ・ 研究用消耗品の調達に相当な時間を要すること。
- ・ 所内(王立研究所)への入退出可能時間が制限されていること。(17時以降の入所及び週末の入退室が不可)

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		5
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		5
渡航後		
金額	125,000円/年	1
	130,000円/年	1
	200,000円/年	1
負担元	自己	4
	派遣元	1
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		3
強制		
任意・強制		1
金額	10,000円/年	1
	60,000円/年	1
	200,000円/年	1
	120,000円/年	1
負担元	自己	4
加入しなかった		1

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 家族で渡欧する場合は、子どもの医療や教育が特に心配です。幸い私の場合は、周囲にその地域に在住していた知り合いが複数おり、自身も出張で数日の滞在経験があり、かなりの情報をもっていたが、住居・学校探しは大変だった。ただ、多くの場合、現地の日本人が在任しているので、インターネットなどで事前に連絡をとると良い。一方であまり日本人に頼りすぎるとやりにくいのも事実。現地の人の多くは親切なので、直接交渉、契約していけば殆どの場合問題はないと思われます。
- ・ パソコンは故障することも考えて2台持って行くのが良い。
- ・ 銀行口座の開設に時間がかかる場合もあるので、当初に持参する現金(TC)は多めにするのが良い。
- ・ 住居の決定には手間と金を惜しまないように。
- ・ 薬包紙、ピンセット等の研究用必需品は日本から持参する方が効率的である。
- ・ 未使用品や電化製品等を別送品で送ると輸入関税がかかるので注意が必要である。

フランス 計 4名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	フランス	パリ	4

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	2
2	自治体	
3	民間	2

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	2
技術指導	
留学生	1
研修	
その他	
合計	4

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	4
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	4
	外国側負担	
	私費	
	その他	
	合計	4

7 滞在(赴任)状況

世帯	3
単身	1
合計	4

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車(地下鉄)	3
バス	
その他	
合計	4

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・3	~2004・4	1
2	2004・3	~2005・2	1
3	2004・7	~2004・8	1
4	2004・8	~2005・9	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	3
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	4
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	4

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1.5	30	1
2		45	1
3		60	1
4		75	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	50	¥210,000	1
2	55	¥200,000	1
3	27	¥50,000	1
4		¥200,000	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1	3	1



### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 現地の友人の紹介により
- ・ 民間不動産を通じて
- ・ 二人の不動産屋を通じて
- ・ インターネット

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 一つめのアパートから引っ越し後、保証金がすぐにもどってこなかった。  
相談相手: 研究所のフランス人ひ電話によって聞いてもらった。
- ・ トラブル時の対応が遅い

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 日本人会、あるいは近くに住んでいた日本人。(この人は渡航前に紹介してもらっていた)

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 相談相手: 研究室のボス。(非常に親切な人だった)

### 16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		3
渡航後		
金額	60,000円/月	
	90,000円/年	
	100,000円/年	
負担元	自己	2
加入しなかった		1

### 17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		
金額	50,000円/年	1
負担元	自己	1
加入しなかった		3

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 渡航前にできるだけ現地のことを調べ、知人を紹介してもらっておくことがいいのでは。特に世帯で行く場合は重要。
- ・ トラブルはかならずあると思って対処するべきであろう。ただ、できるだけ現地の人とつきあうとその国を楽しむことが出来る。
- ・ 派遣先の環境を出発前からできるだけ整えておく方が良い。

ドイツ連邦共和国 計 5名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ドイツ	ハンブルク	2
2		シュットウガルト	1
3		ボン	1
4		カールスルーエ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・3	2005・8	1
2	2004・4	2005・3	1
3	2004・7	2005・5	1
4	2004・9	2004・12	1
5	2004・12	2005・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	4
2	自治体	
3	民間	
4	その他	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	3
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	3
技術指導	
留学生	1
研修	
その他	
合計	5

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	3
ゲストハウス	2
学生寮	
その他	
合計	5

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	5
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.1	2	1
2	3	15	1
3	5	10	1
4	5	15	1
5	10	30	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	4
単身	1
合計	5

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	25	¥70,000	1
2	25	¥75,000	1
3	60	¥120,000	1
4	70	¥80,000	1
5	94	¥105,000	1

9 通勤手段

自動車	
購入	2
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	1
バス	1
その他	
合計	5

12 保証金

NO.	あり	なし
	3	2

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・派遣先の研究所(大学)の紹介 4
- ・DESY研究所ハウジングサービスで紹介

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・なし 5

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・なし 3
- ・銀行口座開設に苦労したが先方のスタッフに助けてもらった。
- ・あった  
相談相手: 受入機関のスタッフ・現地滞在の日本人

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・なし 3
- ・あった  
相談相手: 受入機関のスタッフ

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		4
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		2
渡航後		3
金額	9,800円/月	1
	15,000円/月	1
	35,000円/月	1
	200,000円/年	1
	300,000円/年	1
負担元	自己	5
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	6,500円/月	1
	100,000円/年	1
負担元	自己	2
加入しなかった		3

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・長期滞在する前に一度は渡航して、生活と仕事の両方を下見しておくこと。
- ・英語圏でない場合、子供の学校選択は大きな問題ですが、現地校でもある程度英語での教育が可能な場合があるので確認した方がよいでしょう。
- ・遠慮せずに言いたいことは言いましょう。

スイス 計 7名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	スイス	ジュネーブ	4
2		チューリッヒ	1
3		ローザンヌ	1
4		マーティニ	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	5
2	自治体	2
3	民間	

5 派遣形態

共同研究	2
在外研究員	4
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	7

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	6
	外国側負担	1
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	5
	外国側負担	2
	私費	
	その他	

7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	5
合計	7

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	2
バイク	
自転車	
徒歩	5
電車	
バス	
その他	
合計	7

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・8	2004・8	1
2	2003・9	2004・8	1
3	2003・10	2004・9	1
4	2003・11	2004・10	1
5	2004・4	2004・6	1
6	2004・6	2004・9	1
7	2005・3	2005・4	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	2
2	研究所	4
3	行政機関	1
4	企業	

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	6
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	
合計	7

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.5	7	1
2	1	15	1
3	1.5	15	1
4	1.5	20	1
5	2	5	1
6	2.5	30	1
7	4	15	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	20	¥105,000	1
2	30	¥80,000	1
3	33	¥70,000	1
4	40	¥100,000	1
5	50	¥80,000	1
6	50	¥135,000	1
7	60	¥160,000	1

12 保証金

NO.	あり	なし
	3	4

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 受け入れ先の紹介 4
- ・ 前任者の後をそのまま借りた。 1
- ・ 不動産業者のHPで 1
- ・ 研究所が運営するHPで 1

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 5
- ・ 家主さんが英語があまり得意でなかった。  
相談相手: 研究所の秘書の方にフランス語で対応してもらった。
- ・ 災害保険に加入するのが義務化されていた。  
相談相手: 研究所の同僚に手続など代わりにしてもらった。

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 3
- ・ 体調が悪いとき、引っ越しのときの諸手続がわからない。  
相談相手: 研究室の受入担当者や同僚
- ・ 生活上で困った  
相談相手: 出向中の職員
- ・ 交通事故にあったが現地の言葉をうまく話せなかった。  
相談相手: アパートのオーナーに対応してもらった。
- ・ あった。  
相談相手: 日本人者や外国人(スイス人)の同僚

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 6
- ・ あり 1  
相談相手: いた

### 16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		3
任意・強制		
時期		
渡航前		4
渡航後		1
金額	3,500円/月	1
	120,000円/年	1
	130,000円/年	1
	170,000円/年	1
	250,000円/年	1
負担元	自己	5
加入しなかった		2

### 17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		1
任意・強制		
金額	50,000円/年	1
	60,000円/年	1
負担元	自己	2
加入しなかった		5

### 18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

- ・ 研究所内は英語ですむかもしれないが、生活するには現地の言葉が必要になるので、渡航前にある程度んだほうが良い。
- ・ 家族で行く時どうしても荷物が多くなるが、航空機での荷物の重量制限があるので注意が必要である。
- ・ 海外に行き諸外国を見るだけでなく、日本を見ることも重要と思う。日本人としてではなく、国際社会の一員として参加することの自覚を忘れてはならないと思う。
- ・ 赴任する国の言葉を辞書があればなんとか伝わる程度でないと諸手続がかなり面倒になってしまう。
- ・ 英国圏以外に行くときには、その国の言葉も勉強しましょう。私の稚拙なドイツ語も結構役に立ちました。
- ・ 日本の文化や歴史を語れようになっていたほうが、同僚とのコミュニケーションが楽です。

# オランダ 計 4名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	オランダ	アムステルダム	2
2		ワーゲニンゲン	2

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体		
1	国		3
2	自治体		
3	民間		1

## 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	4
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	4

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	1
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	1
	私費	
	その他	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	4
単身	
合計	4

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	3
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	3

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・6	2003・8	1
2	2004・4	2005・4	2
3	2005・1	2005・4	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体		
1	大学		4
2	研究所		
3	行政機関		
4	企業		

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	2
合計	4

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2	10	1
2	5	30	1
3	6	30	1
4	8	20	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	50	¥100,000	1
2	90	¥100,000	1
3	100	¥130,000	1
4		¥100,000	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	2	1

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 先方研究室の紹介
- ・ ホスト教授が探した
- ・ 派遣先の大学に不動産屋を紹介してもらった
- ・ 受け入れ先の研究者にゲストハウスを予約してもらった

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 4
- ・ 仲介の不動産屋はオランダ人だが、英語が流ちょうで、外国人相手の契約にも慣れていて、また手続はすべて渡航前に電子メールで済ませられた。

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 1
- ・ 子供の病気  
相談相手: ラボの研究室のメンバー全員
- ・ 時々オランダ語がわからない  
相談相手: ホスト研究者
- ・ 特になかったが、生活を始めた最初のころは、受け入れ先研究者と不動産屋に相談し、次第にむこうで知り合った日本人や近所の人などに相談するようになった。

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 3  
特になかったが、すべてのことは受入研究者に相談した
- ・ あり  
相談相手: 教授及びラボのメンバー

### 16 医療保険に加入したか

加入した	(クレジットカードに付帯)	1
任意		3
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		3
渡航後		
金額	40,000円/月	1
	130,000円/年	1
	150,000円/年	1
負担元	自己	4
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	50,000円/年	1
	100,000円/年	1
負担元	自己	2
加入しなかった		2

### 18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

- ・ 受け入れ体制が十分整っているところへの赴任がのぞましい。
- ・ 可能な限り事前に情報を集めておくが良い。特に家族連れの場合、学校や保育所で思わぬ苦勞をすることがある。
- ・ 事前に本人(受入先の研究者)に会うとスムーズに事が進むと思う。国際会議など利用して会うこともいいのでは?!

# フィンランド 計 1名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	フィンランド	タンペレ	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
2	2004・12	2005・2	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0.5	10	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	1
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
		1



13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 派遣先スタッフの紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	15,000円/月	
負担元	自己	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額	50,000円/年 100,000円/年	
負担元	自己	
加入しなかった		1

18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

スウェーデン 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	スウェーデン	ストックホルム	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
2	2004・2	2004・4	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	1
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	
	外国側負担	1
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	1
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0	0	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	100	50,000/月	1

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし	
			1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 隣接のゲストハウスを先方が用意してくれた。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	10,000円/月	
負担元	自己	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元	自己	
加入しなかった		1

18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

- ・ 小さな事でもまずホストに相談すること。

# ロシア 計 4名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国・都市名

NO.	派遣国	都市名	
1	ロシア	サンクトペテルブル	1
2		クラスノヤルスク	1
3		不明	2

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・ 7	2004・ 8	2
2	2004・ 5	2004・ 6	2

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	
3	民間	
	その他	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	3
3	行政機関	
4	企業	

## 5 派遣形態

共同研究	3
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	4

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	3
学生寮	
その他	1
合計	4

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	1
	その他	

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	0	0	1
2	2	30	1
3		40	1

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	4
単身	
合計	4

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1		0	1
2	3.3	¥100,000	1

## 9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	3
電車	
バス	1
その他	
合計	4

## 12 保証金

NO.	あり	なし
		3

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 相手側のフィールドステーション 1
- ・ 相手側のアレンジ 1
- ・ 知人の家 以前にも宿泊したことあり 1

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 2

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし 2
- ・ 日本との連絡がとれない 1

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし 1
- ・ 図書館への入構手続き  
相談相手:いた
- ・ 税関のトラブル  
ロシア人もラチがあかない。

16 医療保険に加入したか

加入した	(クレジットカードに付帯)	1
任意		1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	30,000円/月	1
負担元	自己	1
加入しなかった		2

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		
強制		
任意・強制		
金額		
負担元	自己	
加入しなかった		3

18 今後、海外に行く研究者へのアドバイス

- ・ 受入機関の信頼関係、コミュニケーションが最も大切です。
- ・ 日本でできないことは、海外でもできない。
- ・ 夜は出歩かないこと。

# 北アメリカ地域

	国名	都市名	
1	カナダ	オタワ	1
4	アメリカ合衆国	バージニア州ワシントンDC	2
5		ニューヨーク州イサカ	1
6		アーカンソー州フェアットビル	1
7		ノースカロライナ州チャペルヒル	1
8		ノースカロライナ州ラーリー	1
9		ノースカロライナ州ダーラム	1
10		ペンシルベニア州フィラデルフィア	2
11		ペンシルベニア州ピッツバーグ	1
12		マサチューセッツ州ボストン	1
13		マサチューセッツ州アマースト	1
14		バージニア州フェアファックス	1
15		テキサス州ダラス	1
16		テキサス州カレッジステーション	1
17		カンザス州マンハッタン	1
18		ミネソタ州セントポール	1
19		カリフォルニア州サンディエゴ	3
20		カリフォルニア州サンフランシスコ	1
21		カリフォルニア州バークレー	1
22		カリフォルニア州デイビス	1
23		ハワイ州ホノルル	1
合 計			25

カナダ 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	カナダ	オタワ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・7	2004・9	1

3 派遣先機関名

NO.	分類	
1	国	
2	自治体	
3	民間	1

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	1
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究		1
在外研究員		
技術指導		
留学生		
研修		
その他		
合計		1

8 宿泊先

ホテル		1
民間アパート		
ゲストハウス		
学生寮		
その他		
合計		1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		
滞在費	日本側負担		1
	外国側負担		
	私費		
	その他		

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	10	1

7 滞在(赴任)状況

世帯		
単身		1
合計		1

11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	30	150,000円/月	1

9 通勤手段

自動車		
----- 購入		
----- レンタル		
バイク		
自転車		
徒歩		1
電車		
バス		
その他		
合計		1

12 保証金

NO.	あり	なし	
			1



13 宿舎をどのようにして見つけましたか

現地にて、共同研究者から教えてもらった。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

なし

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 現地のコンピュータ(研究室、図書室などすべて)には日本語がインストールされておらず、日本語が全く使えなかった。また、勝手にプログラムをインストールすることが禁じられていたため、日本語はいっさい使えないハメになった。
- ・ 相談相手: 共同研究者はじめ、いろいろな人に相談したが、解決しなかった。

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	クレジットカードに付加
負担元	自己
加入しなかった	

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

特になし

アメリカ合衆国(1) 計 13名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(東部)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(1)	ワシントンDC	2
2		イサカ	1
3		フェアアットビル	1
4		チャペルヒル	1
5		ラーリー	1
6		ダーラム	1
7		フィラデルフィア	2
8		ピッツバーグ	1
9		ボストン	1
10		アマースト	1
11		フェアファックス	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・7	2005・7	1
2	2003・8	2004・7	1
3	2003・9	2004・9	2
4	2003・10	2004・9	2
5	2003・8	2005・8	1
6	2004・4	2004・9	1
7	2004・4	2005・3	1
8	2004・6	2006・6	1
9	2004・5	2005・5	1
10	2004・10	2005・10	1
11	2004・4	2005・3	1

3 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	3
3	民間	4

4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	10
2	研究所	
3	行政機関	1
4	国際機関	1

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	11
技術指導	
留学生	
研修	1
その他	
合計	13

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	#
ゲストハウス	
学生寮	
合計	#

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	11
	外国側負担	3
	私費	
	その他	1
滞在費	日本側負担	9
	外国側負担	4
	私費	
	その他	1

9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	2	30	1
2	2.4	15	1
3	3	5	1
4	4	15	1
5	4	30	1
6	5	15	1
7	5	30	1
8	8	15	1
9	8	20	1
10	8	25	1
11	10	20	1
12	20	50	1
13		10	1

7 滞在(赴任)状況

世帯	10
単身	3
合計	13

## 9 通勤手段

自動車	
購入	3
レンタル	1
バイク	
自転車	1
徒歩	1
電車	2
バス	5
その他	
合計	13

## 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	30	100,000円/月	1
2	50	60,000円/月	1
3	60	180,000円/月	1
4	60	126,500円/月	1
5	65	100,000円/月	1
6	70	150,000円/月	1
7	80	90,000円/月	1
8	80	190,000円/月	1
9	80	105,000円/月	1
10	80	200,000円/月	1
11	90	150,000円/月	1
12	100	80,000円/月	1
13	120	130,000円/月	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	8	5

## 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 街角の看板、新聞の広告、本を参考にした 3
- ・ 現地在住の日本人からの紹介 3
- ・ 受入先の紹介 2
- ・ 地元不動産業者からの紹介
- ・ 飛び込み、口コミ
- ・ 教授宅2F
- ・ 街をドライブして回り、普通にみつけた。
- ・ 前任者に手伝ってもらった

## 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし 7
- ・ 英語
- ・ 隣の住人がアルコール中毒であることが判明し、危害を受けるおそれがあった。  
相談相手: 近所の方、大家の方に相談した
- ・ 一年間分の家賃を最初に現金で払うのは大変だった。クレジットカードは使えなかった。
- ・ 宿舎契約の際に、下見で提供された値段と違う金額を提示され、また宿舎側の担当者となかなか連絡がとれず苦労した。  
相談相手: 前任者や前任者の知り合いの人に手伝ってもらった。
- ・ 電話回線の接続に3週間ほどかかった。  
相談相手: 現地在住の日本人に相談した。
- ・ 身分証明を求められたが、証明してくれる人がいなかった。(職場では、招聘上は発行するが、これでは不十分であった。その他に入居に際して保証になるようなものを特別には発行しないとのこと。その他、銀行口座も未開設、身分証明証、社会保障番号も未取得であった。以前の住所に問い合わせるといわれたが、日本だと言ったら問い合わせるつもりがなくなったようである。あなたはアメリカでのクレジットがまったくないといわれた。日本で発行されたクレジットカードならあるといったが、そういう問題ではなかったようだ。)。そのため、招聘上の他日本の源泉徴収証に英語訳を付けて提出したところ、入居に際して2ヶ月分の前払いと、4万円程度費用が上乗せされただけです(ハイリスクな何とかフィー、というものらしい。(アパート側にとってはリスクの大きい入居者ということのようだ)。  
相談相手: いなかったが、お金で解決できた。

## 15 生活で困った時の相談相手

### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・なし 4
- ・あった 4  
相談相手:日本人会の友達、所属研究室の教授、英会話の先生、一緒に仕事をしている人
- ・病気の時にどの病院が良いのか分からなかった。  
相談相手:現地の日本人コミュニティの情報が役に立った。
- ・最初は言葉の問題で友達に助けてもらった。
- ・妻が英語を話せず日本人もある特定の分野の人のみが多く、地域にとけ込むのに苦労した。
- ・車の購入に困った。交渉がうまくできなかった。  
相談相手:大学の知人に手伝ってもらった。
- ・諸手続の方法がわからない。(どこへ何を届けばよいか、等)  
相談相手:職場の同僚

### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・なし 7
- ・あった 4  
相談相手:所属研究室の教授または友人
- ・研究内容を変更せざるをえなかった。自分で新しいテーマを提案した。

## 16 医療保険に加入したか

加入した		2
任意		9
強制		1
任意・強制		1
時期		
渡航前		10
渡航後		3
金額	90,000円/年	1
	123,000円/年	1
	140,000円/年	1
	160,000円/年	2
	180,000円/年	2
	200,000円/年	1
	2,000円/月	1
	8,000円/月	1
	20,000円/月	1
負担元	自己	6
	派遣元	3
	JICA	1
加入しなかった		

## 17 車両保険に加入したか

加入した		2
任意		4
強制		
任意・強制		3
金額	45,000円/年	1
	80,000円/年	2
	100,000円/年	3
	5,000円/月	1
	18,000円/月	1
負担元	自己	7
加入しなかった		4

## 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・自分の意見ははっきりと言う。ON-OFFははっきりとする。
- ・受入先の先生が面倒見のよい人であると楽です。
- ・行ってみたら、行く前の話と大違い、ということもありがちですが、全て自分の責任であると理解してから行きましょう。
- ・名の知れた会社の保険への加入をお勧めいたします。その他、お金で買える安全と簡便性があれば(例えばアパートのセキュリティー)惜まず買ったほうがよいと思います。
- ・アメリカならば、HPや本でとても良いガイドがある。準備はできるだけしていった方が時間が無駄にならない。
- ・受入先の研究者の人柄も大事である。私の場合は最高だった。おかげで公私にわたり両立した。また、早く現場で生活をアドバイスしてくれる人を見つけるのが良い。

## アメリカ合衆国(2) 計 4名

(表中の数字単位は:人)

### 1 派遣国(西部)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(2)	ダラス	1
2		カレッジステーション	1
3		マンハッタン	1
4		セントポール	1

### 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2003・3	2004・6	1
2	2003・4	2004・3	1
3	2003・6	2004・5	1
4	2005・2	2005・4	1

### 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	3
3	民間	

### 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	4
2	研究所	
3	行政機関	
4	企業	

### 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	3
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	3

### 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	3
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	4

### 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	1
	その他	
滞在費	日本側負担	2
	外国側負担	2
	私費	
	その他	
	合計	4

### 9 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	5	10	1
2	5	15	1
3	20	25	1
4	30	20	1

### 7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	2
合計	4

### 11 宿舎

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	40	¥50,000	2
2	60	¥88,000	1
3	150	¥60,000	1
4	250	¥100,000	1

### 9 通勤手段

自動車	
購入	3
他人の車に同乗	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	4

### 12 保証金

NO.	あり	なし
	3	1

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・大学の紹介
- ・インターネット
- ・口コミ
- ・日本人研究者からの引き継ぎ

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・特になし
- ・前居住者の公共料金の精算がきちんとできていなかった。メールで水道会社やアパートの管理事務所と交渉した。<sup>3</sup>

### 15 生活で困った時と相談相手

#### (1) 生活上での困った時と相談相手

- ・ない
- 相談相手: いた
- ・特にはないが、ボスや周辺の人と常にディスカッションはしていた。
- ・生活のセットアップの手続き。  
相談相手: 近くのラボに留学している日本人研究者
- ・特に大きな問題はなかったが、小さなトラブルはあった。  
相談相手: アパートにいた日本人世帯、アパートの大家などに相談

#### (2) 研究上での困った時と相談相手

- ・ない 1
- ・あった 3  
相談相手: 受入ラボの教授、滞在を通じて知り合いとなった研究者。

### 16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		2
強制		1
任意・強制		
時期		
渡航前		4
渡航後		
金額	100,000円/年	1
	200,000円/年	2
負担先	自己	3
	派遣先	
加入しなかった		

### 17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		1
任意・強制		
金額	24,000円/年	1
	150,000円/年	2
負担先	自己	2
加入しなかった		1

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・英語は必要(特にヒアリング)
- ・日本では起こりえない事が次々におきるので、精神的にタフな方が望ましい。
- ・下調べは入念に、渡航後は大胆に。
- ・つまらないことでも人にきくことをおそれない。
- ・言葉はできなくても仕事はできます。
- ・健康第一。渡航前には歯を治し、健康面でのトラブルは解消してから行きましょう。

## アメリカ合衆国(3) 計 7名

(表中の数字単位は:人)

### 1 派遣国(西海岸)

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ(3)	サンディエゴ	3
2		サンフランシスコ	1
3		バークレー	1
4		デイビス	1
5		ホノルル	1

### 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・10	～2005・9	1
2	2004・3	～2004・10	1
3	2004・3	～2005・3	1
4	2004・4	～2005・4	1
5	2004・10	～2005・9	1
6	2004・12	～2005・8	1
7	2000・2	～2001・1	1

### 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	2
3	民間	1

### 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	6
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

### 5 派遣形態

共同研究	3
在外研究員	4
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	7

### 8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	5
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	7

### 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	4
	外国側負担	1
	私費	2
	その他	
滞在費	日本側負担	3
	外国側負担	4
	私費	
	その他	

### 9 通勤手段

自動車	
購入	4
レンタル	
バイク	
自転車	2
徒歩	1
電車	
バス	
その他	
合計	7

### 7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	5
合計	7

### 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	1	20	1
2	2	10	1
3	3	35	1
4	4	20	1
5	5	15	1
6	10	8	1
7	30	60	1

## 11 宿舎

NO.	面積 単位: m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	12	¥60,000	1
2	20	¥72,000	1
3	35	¥60,000	1
4	60	¥100,000	1
5	65	¥110,000	1
6	75	¥165,000	1
7		¥240,000	1

## 12 保証金

NO.	あり	なし
	6	1

## 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ インターネット 3
- ・ 派遣先研究室の紹介 2
- ・ 新聞広告 1
- ・ 不動産屋をまわる 1

## 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 問題なし 2
- ・ アパート事務所を介して行った電気使用契約で行き違いがあり、電気を止められた。  
相談相手: 電力会社に電話して自力で解決した。
- ・ 退去時、大家が敷金を払おうとしないので、研究室の先生に相談した
- ・ ホテルが倒産して滞在途中で他へ移動しなくてはいけなくなった。  
相談相手: 研究所のlawyerが間に入って話しをしてくれた。
- ・ 頭金が払えなかった。共同研究者に借りた。

## 15 生活で困った時の相談相手

### (1) 生活上での困った時と相談相手

- ・ 特になし。 1
- ・ 帰国前の車を売るときの交渉は難しかった。  
相談相手: 研究仲間に恵まれ、彼らがいろいろと協力してくれた(車の値段など)。良き相談相手だった。
- ・ 家族の医療保険  
相談相手: 大学の同僚、学科長に相談
- ・ 住民登録、健康診断等の手続き。  
相談相手: 共同研究者、大学外国人局員
- ・ 1ヶ月ごとのホテル移動。  
相談相手: 友人、ラボのPIなど
- ・ 原因不明の電気回線ショートによる停電。管理事務所に相談。
- ・ 9ヶ月の滞在なので自動車保険加入が大変だった。  
(通常は1年契約なのでいくつかは断られた。外国の免許証だったことも契約を難しくした。)



(2) 研究上での困った時と相談相手

- ・なし。 2
- ・相談相手:カウンターパート、 1
- ・新しい技術の習得に最初は戸惑った。  
相談相手:当地で知り合った研究仲間。
- ・派遣先で借用したワークステーションのトラブル。  
相談相手:同室の研究者
- ・大学のインターネットへの登録  
相談相手:共同研究者が口をきいてくれた。

16 医療保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		2
任意・強制		2
時期		
渡航前		3
渡航後		2
金額	200,000円/年	1
	140,000円/年	1
	40,000円/月	1
	20,000円/月	1
	10,000円/月	1
負担元	自己	4
加入しなかった		1

17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		
任意・強制		2
金額	60,000円/年	1
	100,000円/年	1
	13,000円/月	1
	10,000円/月	1
負担元	自己	3
加入しなかった		3

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・アドバイスをうのみにしないこと。
- ・家族で行く場合は必ず保険に注意。
- ・車の確保。デイケア(子供がいる人)の予約が重要。半年待ちなども多い。
- ・当地で良い友達をつくること。渡航前に会話を習得しておくこと。留学先では勤勉であること。
- ・滞在費が相手持ちの場合、所得とみなされるので確定申告を忘れないこと。
- ・医療費は保険未加入者は金額不足。帰国後共済から還付される分は国内規準に従うので医療費・後学は米国などでは現地の保険に入った方がよい。
- ・留学先の研究室選びは重要。ボスと研究室のメンバーによって、留学の成否の半分ぐらいは決まると思う。言葉のハンデがある分は先を読んで早め早めに物事を進めていくことが重要だと思われる。

# 南アメリカ地域

	国名	都市名	
1	メキシコ	グアダハラ	1
3	ブラジル	ロンドリーナ	2
4		カンポグランジ	1
合			計 4

メキシコ

計 1名

(表中の数字単位は:人)

## 1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	メキシコ	グアダハラ	1

## 3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	
2	自治体	1
3	民間	

## 5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	1
留学生	
研修	
その他	
合計	1

## 6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

## 7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

## 9 通勤手段

自動車	1
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

## 2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・4	2004・5	1

## 4 派遣先機関の運営主体

NO.	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

## 8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

## 10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1		30	1

## 11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		1,300米\$/月

## 12 保証金

NO.	あり	なし
1		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

プロジェクトリーダーのあっせん。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

なし

相談相手:プロジェクトリーダー、プロジェクトコーディネーター

(2)研究上での困った時と相談相手

なし

相談相手:プロジェクトリーダー、プロジェクトコーディネーター

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

ブラジル

計 3名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	ブラジル	ロンドリーナ	2
2		カンポグランジ	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	3
2	自治体	
3	民間	

5 派遣形態

共同研究	2
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	3

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	3
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	
	私費	
	その他	

7 滞在(赴任)状況

世帯	2
単身	1
合計	3

9 通勤手段

自動車	3
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	3

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2002・10	~2006・10	1
2	2004・1	~2006・3	1
3	2004・8	~2006・3	1

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体	
1	大学	
2	研究所	3
3	行政機関	
4	企業	

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	3
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	3

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分	
1	20	20	1
2	20	25	1
3	20	30	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月	
1	150	150,000円/月	1
2	125	40,000円/月	1
3	100	100,000円/月	1
4		70,000円/月	1

12 保証金

NO.	あり	なし
	1	2

### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・不動産屋を通して
- ・日系人の友人の紹介
- ・PCや現地雇用スタッフ、友人に仲介をお願いし、数件の不動産業者に紹介してもらった。

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・なし
- ・なし 2  
 JIRCASが法人登録していないことがもんだいになった。保証人が不動産を持っていて、かつR \$ 7,000以上の収入があることが問題となった。  
 相談相手:大豆研究所長に相談した。最終的には法人登録を要求しない外国人専用の不動産を通して、契約した。そのため、ブラジル到着後アパートに入居するまで4ヶ月を要した。

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・あった 2  
 相談相手:秘書と助手
- ・家族の病気、怪我。生活環境の違いと子供が小さいためこれまでに平均月1回は家族の誰かが病院にかかっている。  
 相談相手:JIRCDAS現地雇用スタッフ、CP、ラボスタッフを含めた友人

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・あった 1
- ・機器輸入。機器試薬等の購入。  
 相談相手:CP、JIRCDAS現地雇用スタッフ、と他のJIRCAS研究者。
- ・アルゼンチンの研究機関での内紛があった。  
 相談相手:CPに相談。

### 16 医療保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		1
時期		
渡航前		2
渡航後		
金額	12,000円/月	1
	450,000円/年	1
負担元	自己	2
加入しなかった		1

### 17 車両保険に加入したか

加入した		1
任意		1
強制		
任意・強制		1
金額	100,000円/年	2
	80,000円/年	1
負担元	公費	3
	私費	
加入しなかった		

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・高額で負担は重いが海外旅行保険に入ってくること。
- ・ある程度の現地言語の習得
- ・前任者からできるだけ情報を得ておく事
- ・長期の場合は、前もって、最低1ヶ月程度の短期滞在をしておくこと。
- ・カウンターパートはしっかり良い人を選ぶこと。
- ・保険はかけてくるべきである。
- ・南米出張者はイエローカードと赤パスを持ってくるべきである。

# 多 国 籍



	国名	都市名	
1	アメリカ・ドイツ	アプトン・ツォイテン	1
2	マレーシア・フィリピン		1
3	タイ・マレーシア		1
4	イラン・シリア・西アジア (北大西洋海域)	シラーズ・イドリブ	1
5	ポルトガル・アイルランド		1
6	ノルウェー・デンマーク・英 (太平洋海域)		1
合 計			6

多国籍(1) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	アメリカ	アプトン	1
2	ドイツ	ツォイテン	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2004・10	2005・3	1
2	2005・4	2005・7	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体	
1	大学	
2	研究所	1
3	行政機関	
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル		
民間アパート	No1	1
ゲストハウス	No2	1
学生寮		
その他		
合計		2

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	No1 4	30
2	No2 0	5

7 滞在(赴任)状況

世帯	1
単身	
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		100,000円/月
2		45,000円/月

9 通勤手段

自動車	
購入	No1 1
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	No2 1
電車	
バス	
その他	
合計	2

12 保証金

NO.	あり	なし
1	1	
2		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ No1は知人の紹介

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 無し

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 隣家の騒音がうるさかった。(No1)
- ・ 公的な相談所があったが、滞在期間が長くなかったので結局相談しなかった。

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 特になし  
相談相手: 研究機関の教授

16 医療保険に加入したか

加入した		
任意	No1	1
強制		
任意・強制		
時期		
渡航前		1
渡航後		
金額	112,000円/年	1
負担元	自己	1
加入しなかった		

17 車両保険に加入したか

加入した		
任意		1
強制		
任意・強制		
金額	20,000円/月	1
負担元	在外研究員滞在費	1
加入しなかった		

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

多国籍(2) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名
1	マレーシア	1
2	フィリピン	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間	
	派遣開始	派遣終了
1	2004・11	2004・12 1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体
1	国 1
2	自治体
3	民間

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体
1	大学 1
2	研究所
3	行政機関
4	企業

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	10	20

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1		

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ ホテルで、同行者が用意しました。

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ 無し

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ 困ったことはありませんでした。

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ 困ったことはありませんでした。

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ マレーシアは良い国と思いますが、フィリピンは治安が悪く、単独行動等はしないに限ると思います。

多国籍(3) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名
1	タイ	1
2	マレーシア	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間	
	派遣開始	派遣終了
1	2004・10	2005・2 1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体
1	国 1
2	自治体
3	民間

4 派遣先機関の運営主体

運営主体	
1	大学
2	研究所 1
3	行政機関
4	企業

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	1
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	1
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1	10	30

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1		

9 通勤手段

自動車	1
-----購入	
-----レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1		1

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 長期研究員による手配

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・ なし

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・ なし

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 特になし

多国籍(4) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国

NO.	派遣国	都市名	
1	イラン	シラーズ	1
2	シリア	イドリブ	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間		
	派遣開始	派遣終了	
1	2005・7	2005・9	1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体	
1	国	1
2	自治体	
3	民間	

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体	
1	大学	
2	研究所	
3	行政機関	1
4	企業	

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	1
ゲストハウス	
学生寮	
その他	
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	1
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分
1・2	30	40

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月
1	500	50,000円/月

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	1
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし
1		1



### 13 宿舎をどのようにして見つけましたか

- ・ 相手国政府が準備

### 14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

- ・ なし

### 15 生活で困った時の相談相手

#### (1)生活上での困った時と相談相手

- ・ ほとんどなし。  
相談相手: 対応は相手国のカウンターパートが行う。

#### (2)研究上での困った時と相談相手

- ・ ほとんどなし。

### 16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	1
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	DCカードに付加
負担元	
加入しなかった	

### 17 車両保険に加入したか

加入した	1
任意	
強制	
任意・強制	
金額	20,000円/月
負担元	自己 1
加入しなかった	

### 18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・ 相手国のよいカウンターパートを見つけること。

多国籍(5) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(北大西洋海域)

NO.	派遣国	都市名
1	ポルトガル	1
2	アイルランド	1
3	ノルウェー	1
4	デンマーク	1
5	イギリス	1

2 派遣期間

NO.	派遣期間	
	派遣開始	派遣終了
	2005・1	~2005・4 1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体
1	国
2	自治体
3	民間

4 派遣先機関の運営主体

運営主体	
1	大学
2	研究所
3	行政機関
4	企業
5	国際的な共同 研究連合組織
	1

5 派遣形態

共同研究	1
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	
	外国側負担	1
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	1
合計	1

12 保証金

NO.	あり	なし

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

- ・特に困ったことはなかったが、英会話の練習がもっと必要であった。

(2)研究上での困った時と相談相手

- ・特に困ったことはなかった。

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
時期	
渡航前	
渡航後	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

- ・日本ほど平和で安全な国はない!!
- ・VISAのゴールドカードを保持していると、トラブルの際いろいろ助かることが多いようだ。

多国籍(6) 計 1名

(表中の数字単位は:人)

1 派遣国(太平洋海域)

NO.	派遣国	都市名

2 派遣期間

NO.	派遣期間	
	派遣開始	派遣終了
	2005・3	~2005・4 1

3 派遣先機関名

NO.	運営主体
1	国
2	自治体
3	民間 1

4 派遣先機関の運営主体

	運営主体
1	大学
2	研究所
3	行政機関
4	企業 1

5 派遣形態

共同研究	
在外研究員	
技術指導	
留学生	
研修	
その他	1
合計	1

8 宿泊先

ホテル	
民間アパート	
ゲストハウス	
学生寮	
その他	1
合計	1

6 派遣費用負担の別

旅費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	
滞在費	日本側負担	1
	外国側負担	
	私費	
	その他	

10 距離・通勤時間

NO.	距離 単位:km	時間 単位:分

7 滞在(赴任)状況

世帯	
単身	1
合計	1

11 宿舍

NO.	面積 単位:m <sup>2</sup>	家賃 円/月

9 通勤手段

自動車	
購入	
レンタル	
バイク	
自転車	
徒歩	
電車	
バス	
その他	
合計	

12 保証金

NO.	あり	なし

13 宿舎をどのようにして見つけましたか

14 宿舎契約の際のトラブル(また、相談相手)

15 生活で困った時の相談相手

(1)生活上での困った時と相談相手

(2)研究上での困った時と相談相手

16 医療保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	船員保険 1
任意・強制	
時期	
渡航前	1
渡航後	
金額	
負担元	日本郵船 1
加入しなかった	

18 今後、海外へ行く研究者へのアドバイス

17 車両保険に加入したか

加入した	
任意	
強制	
任意・強制	
金額	
負担元	
加入しなかった	1

# 筑波研究学園都市研究者の 海外生活調査の集計方法について

## 「筑波研究学園都市研究者の海外生活調査」の集計方法について

### 【設問】 1～8

- ・ 第2回調査から設問冒頭に「設問1～7については必ず記入願います。」を加えた。
- ・ 設問1の国名や都市名は、書かれていた名前をそのまま集計した。
- ・ 設問2で書かれていた期間で、「平成」で記入されていたものは全て、西暦に直し集計した。
- ・ 設問3で派遣先機関名が国と自治体にまたがっている場合には、国の機関とした。「国際機関」は、その他として集計した。
- ・ 通勤手段で、その他の欄に「地下鉄」「トリム」と書かれてあったものは、「電車」として集計した。
- ・ 第3回調査から、設問7の選択肢に「学生寮」を加えた。
- ・ 第4回調査から、通勤時間の集計を追加した。
- ・ 第5回調査から、派遣先機関名の質問に国、自治体、民間の分類を、更に派遣先運営主体を具体的に(大学・研究所・行政機関・企業)別に問うことになった。
- ・ 第6回調査から、「設問1～8については必ず記入願います。」と「任意記入個所の表示」を削除した。

### 【設問】 9～12

- ・ 書かれてあった通りの数字を集計。家賃が\$で書かれていれば、そのまま集計。
- ・ 家賃は基本的に月極めだが、日割りの場合は、30日に換算し記入した。
- ・ 設問10と関連して、距離と時間集計がまちまちだが、通勤手段によって時間も変わるので、その人によって距離と時間の関係は異なる。例えば、短い距離でも時間がたくさんかかるのは、徒歩で通勤していたからなどである。
- ・ 第5回調査から、備え付け家具の有無は削除し、保証金を問うこととした。

### 【設問】 13～15、18

- ・ 似たような言い回しでも、内容が同じであれば、どちらかに統一した。

### 【設問】 16、17

- ・ 「加入した」にも、「加入しなかった」にも○が付いていない場合は、「加入しなかった」として集計している。
- ・ 負担元を「自費」、「私費」、「本人」などと記入されていた場合は、「自己」という形で集計した。

# 調查票